

共に生きる社会づくりを地道に進める

県条例の中の「障害者の役割」を実践したい

当会は県内で障害者手帳をお持ちの方約5万6千人のうち、肢体不自由者約3万2千人が会員です。

障がい者に対する理解もグローバル化し、2014年1月に障がい者の差別禁止や社会参加を促す国連の「障害者権利条約」が日本でも批准され、一層障がい者理解への世論が高まっています。新会長として実現した権利条約を遵守しながら、可能な限り自らの障がいと向き合い克服していく「自助」、共に障がい者同士が支えあう「共助」、壁を解決していく「公助」の3点を基本に、共に生きる社会づくりを地道に進めていき

たいと考えています。

一方、震災の年の2011年7月に全国で3番目に施行された「障害のある人もない人も共に学び共に生きる岩手県づくり」条例は、今年見直しが図られます。条例は▽障

害者についての理解促進▽障害者への虐待禁止▽障害があることを理由とする不利益な取り扱いの解消を目指し、その理念や県・市町村・県民の責務や役割などが定められています。

その中に県民の役割と共に「障害者の役割」も盛り込まれておりますが、その具体化について県に提言しています。

「いわて国体」障がい者スポーツ大会に向けて

2年後の「希望郷いわて国



社会福祉法人
岩手県身体障害者福祉協会

藤井 公博 会長

障害者の社会参加推進センター長
岩手国体常任委員



希望郷 いわて大会
広げよう 感動。伝えよう 感謝。

体障がい者スポーツ大会開催に向けては、「障害者の社会参加推進センター」（県の委託事業）をふれあいランド岩手内に設置（スタッフ3名）し、センター長及び岩手国体常任委員として大会運営に携わっています。

一方、震災の年の2011年7月に全国で3番目に施行された「障害のある人もない人も共に学び共に生きる岩手県づくり」条例は、今年見直しが図られます。条例は▽障害者についての理解促進▽障害者への虐待禁止▽障害があることを理由とする不利益な取り扱いの解消を目指し、その理念や県・市町村・県民の責務や役割などが定められています。

今大会は東日本大震災の復興のシンボルとなる「オールいわて」で取組む大会です。さらに夏季・秋季・冬季と3季大会が開催される「完全国体」です。

しかし、これまで冬季大会（スキー競技は平成28年2月20日～23日）に限っては、障がい者スポーツ大会は開催されおらず、そこで何らかの形で障がい者が大会に関わるよう模索しています。例えばソチ2014パラリンピック冬季競技大会で2冠を達成した狩野亮選手（アルペンスキーメンズ座位）など、岩手に關係する選手が「前走者」として参加できるよう、大会局に働きかけていきます。

また県は、すべての人にや

めています。

県身障者相談員連絡協議会の相談員も協力し、啓発に乗

ソウェルクラブ(福利厚生センター) ご加入のおすすめ

新規会員集中！

会員数 236,000人

職員の健康管理のために

- 生活習慣病予防健診費用助成
- 健康生活用品給付
- スポーツクラブ
- 電話健康相談

職員の慶事のお祝いに

- 結婚お祝品贈呈
- 出産お祝品贈呈
- 入学お祝品贈呈
- 資格取得記念品贈呈
- 永年勤続記念品贈呈

地域に密着した事業

- 会員交流事業(旅行・観劇・スポーツ大会等)

職員の万一の際に

- 会員の死亡弔慰金
- 会員の配偶者の死亡弔慰金
- 会員の入院・手術見舞金
- 災害見舞金

全国約75,000か所の施設を割引価格で利用できる

ソウェルクラブ“クラブオフ”

※平成26年4月から非常勤職員を対象としたサービスコース(第2種会員)を創設しました。

職員の余暇活用のために

- 指定保養所…休暇村 他 全国110か所
- 会員制リゾート施設…ラフォーレ俱楽部 セラヴィリゾート泉郷
- クラブ・サークル活動助成
- テーマパーク ●国内・海外旅行
- レンタカー ●カルチャースクール等

職員の資質向上のために

- 広報講習会
- 接遇講習会
- レク・リーダー養成講習会
- パソコン講習会
- 人間関係能力スキルアップ講習会
- メンタルヘルス講習会
- OJTスキルアップ講習会
- 改正労働安全衛生法講習会
- 海外研修

職員の生活サポートのために

- 住宅ローン
- 特別資金ローン
- ソウェル団体生命保険・傷害保険
- 小売店・引越しサービス、文具・消耗品、書籍等

各種情報提供

- 会員情報誌
- ホームページ

しくみ

社会福祉事業経営者が当センターと契約することにより、その事業所に勤務する方が会員として登録され、自由に福利厚生サービスを利用することができます。

掛 金

第1種会員：1人当たり毎年度1万円
第2種会員：1人当たり毎年度5千円

加入申し込み、お問い合わせは、

フリーダイヤル

TEL 0120-292-711

FAX 0120-292-722

<http://www.sowel.or.jp/>

社会福祉法人 福利厚生センター

〒101-0052 東京都千代田区神田小川町1-3-1

NBF小川町ビルディング